

高齢者等実態調査 結果概要

調査の概要

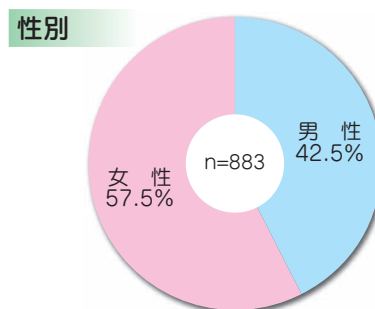
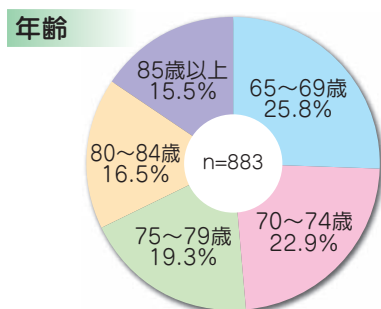
3年毎に見直ししている介護保険事業計画（平成24年度から3年間は、どんな介護サービスが必要となるのか、介護保険料は何円にしなければならないかなどを決めます。）を立てるために基礎資料を得ることを目的とし、長野県と協力して調査を実施しました。

調査期間……………平成23年1月5日から1月31日まで
 元気高齢者等の実態調査……………要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方から抽出
 居宅要介護・要支援認定者等実態調査……………要支援・要介護認定を受けていて在宅で生活されている方
 全員

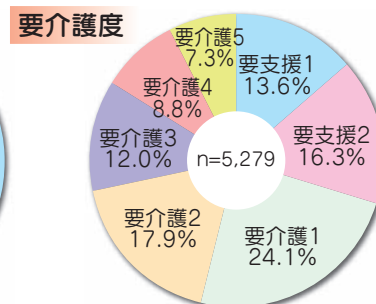
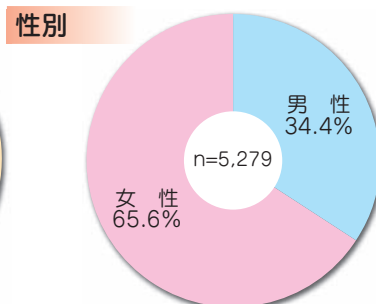
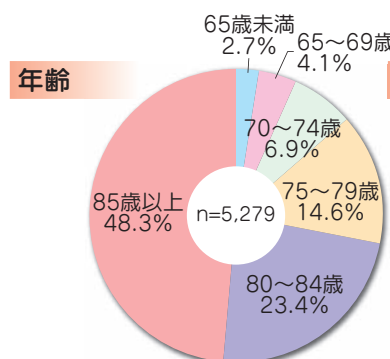
	元気高齢者等の実態調査	居宅要介護・要支援認定者等実態調査
対象者数	997名	6,243名
回答者数	883名	5,279名
回収率	88.6%	84.6%

元気高齢者等回答者の内訳

※グラフのnは回答者数を表示しています。



居宅要介護・要支援認定者等回答者の内訳



目次

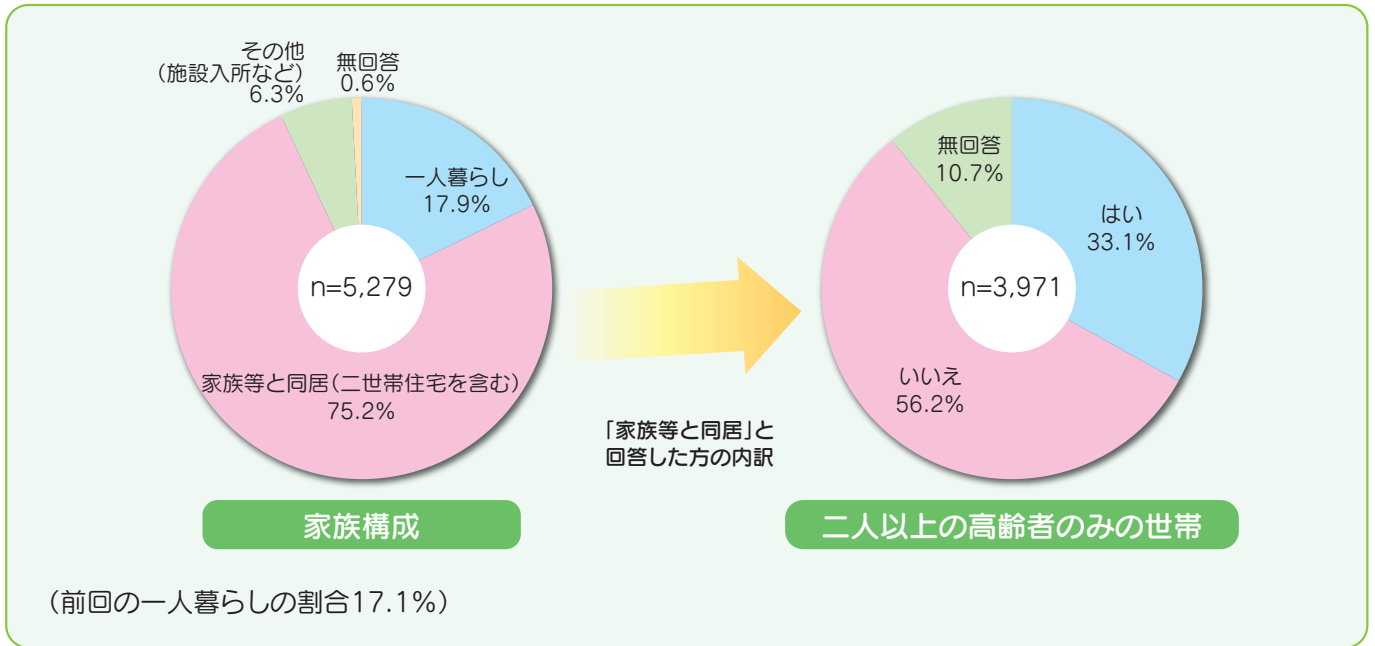
調査の概要……………	P 1
居宅要介護・要支援認定者等の状況……………	P 2
元気高齢者等の状況……………	P 6

居宅要介護・要支援認定者等の状況

1 家族構成

要介護・要支援認定を受けている一人暮らしの高齢者は、2割弱となっており、前回と比較して0.8%増加しています。

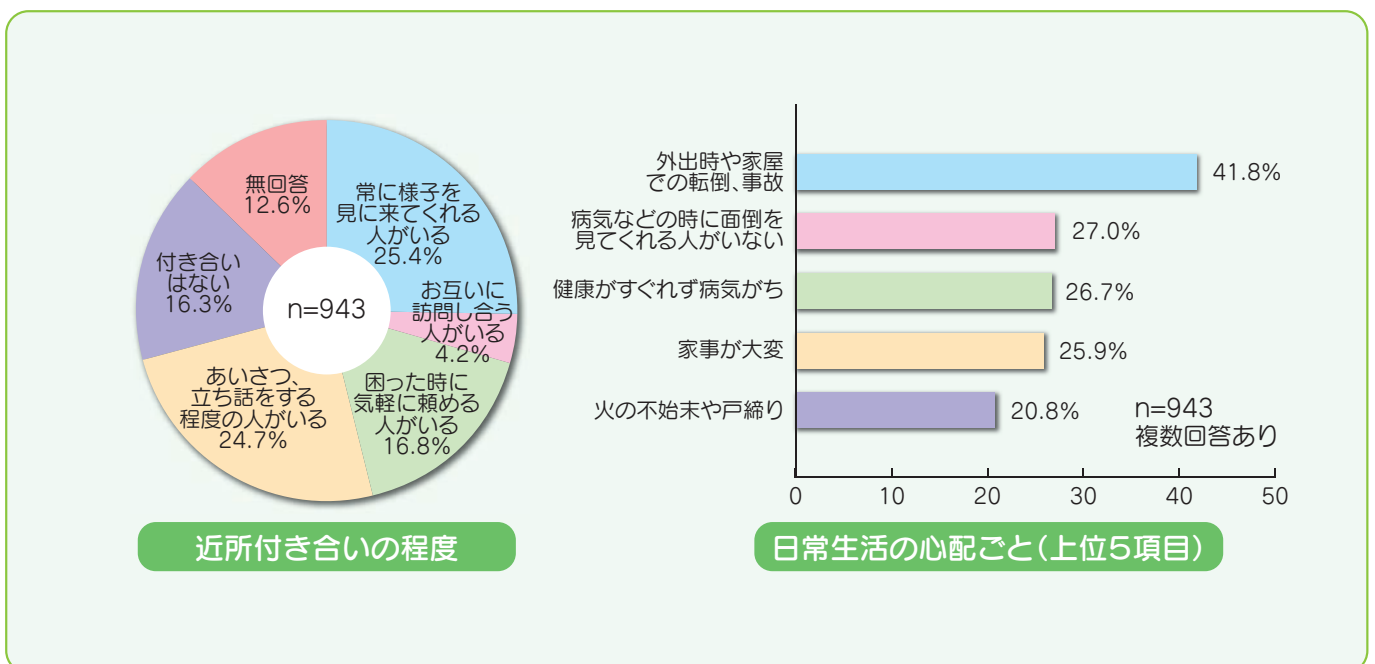
家族等と同居している方のうち3割以上の方は、二人以上の高齢者（65歳以上）のみの世帯となっています。全体的にみると、要介護・要支援認定を受けている方のうち、4割以上は一人暮らし、もしくは二人以上の高齢者のみの世帯であると見込まれます。



2 一人暮らしの高齢者の状況

一人暮らしの高齢者の近所付き合いの程度では、常に様子を見に来てくれたり、困った時に気軽に頼める人がいるなど、いざというときに頼れる人がいると回答した方が5割弱いる一方、あいさつ程度の付き合い、付き合いがない人が4割以上となっています。

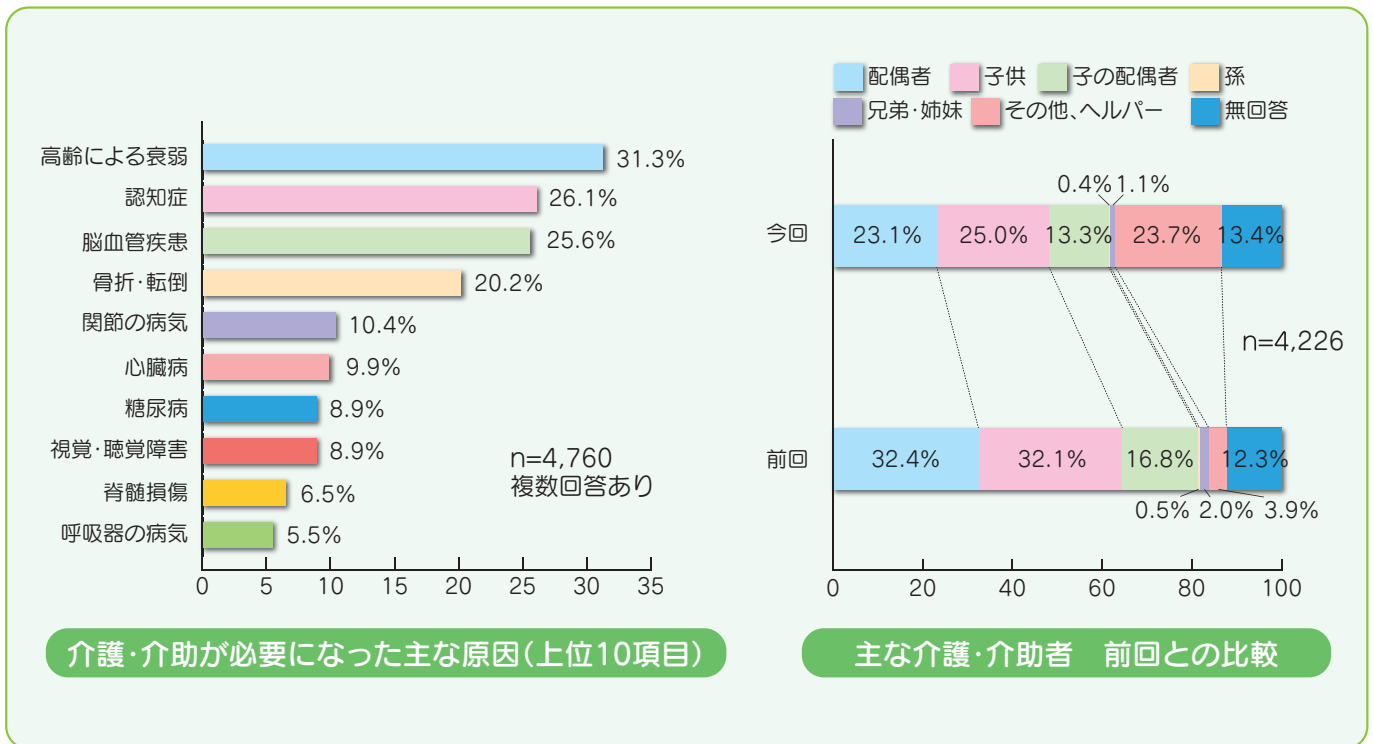
日常生活の心配ごとでは、「外出時や家屋での転倒、事故」が約4割で最も多く、次いで「病気などの時に面倒を見てくれる人がいない」、「健康がすぐれず病気がち」、「家事が大変」等が続いています。



3 介護・介助が必要になった主な原因と主な介護・介助者

介護・介助が必要になった主な原因は、3割以上の方は「高齢による衰弱」と回答し、「認知症」、「脳血管疾患」、「骨折・転倒」が2割以上と高い割合となっています。

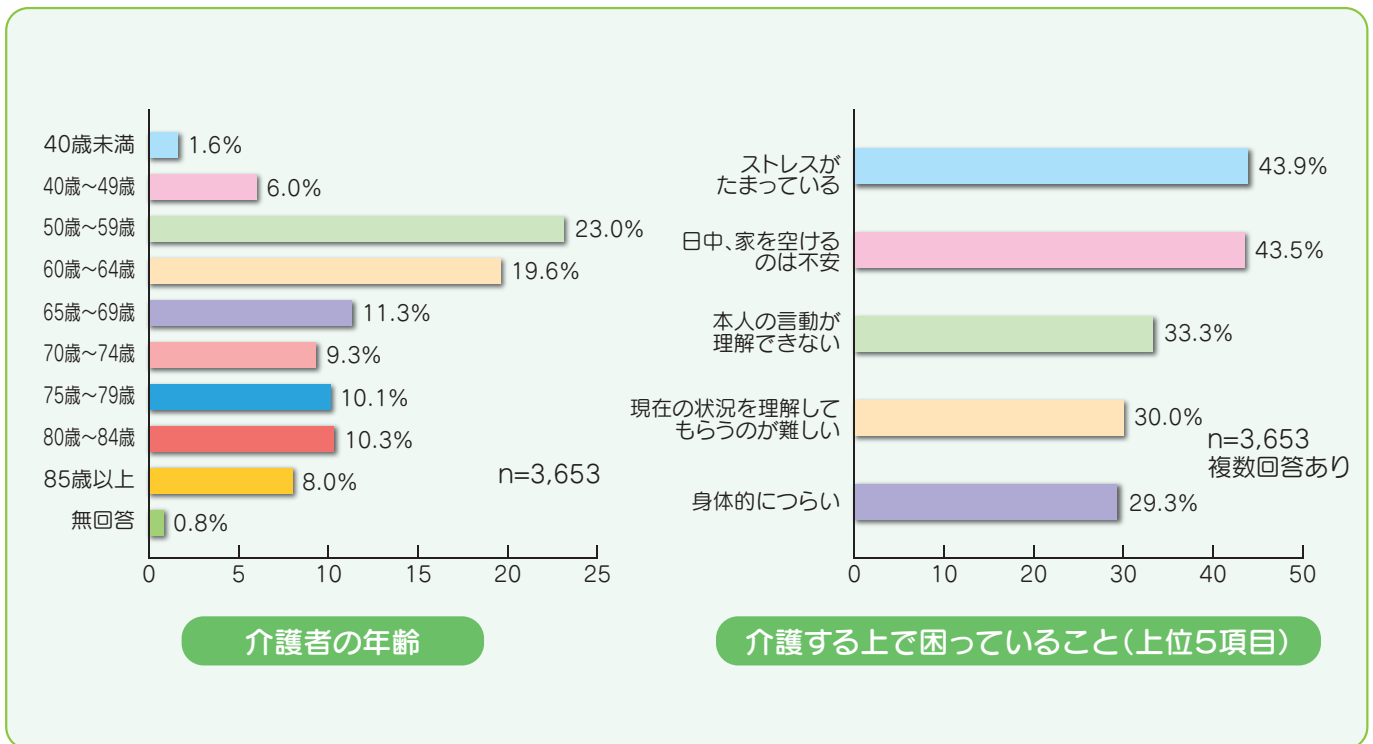
主な介護・介助者は、前回に比較して最も身近な「配偶者」や「子供」が大幅に減少し、「その他、ホームヘルパー」が大幅に増加しています。



4 介護者の状況

介護者の年齢をみると、50歳代が2割以上と最も多くなっていますが、75歳以上の方が介護している割合が3割弱となっており、老老介護の割合が高いことがわかります。

介護する上で困っていることとして、「ストレスがたまっている」と回答した方の割合が最も高いほか、「本人の言動が理解できない」、「現在の状況を理解してもらるのが難しい」等が上位にきており、介護における本人との関わりの中で、精神的な面での負担が大きくなっている状況がうかがえます。

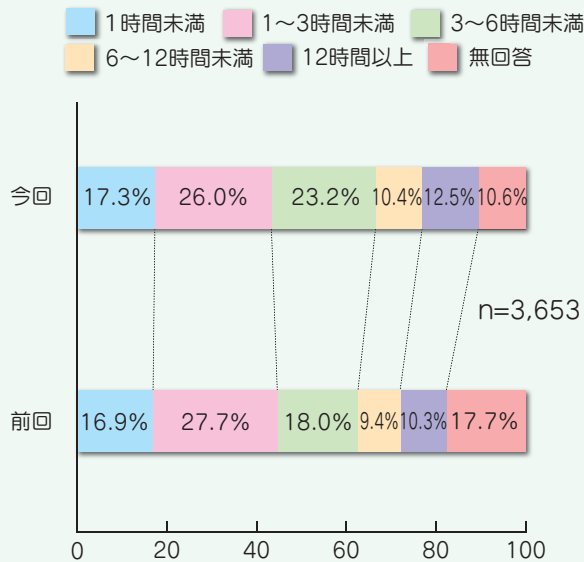


5 介護にかかる時間（一日あたり）

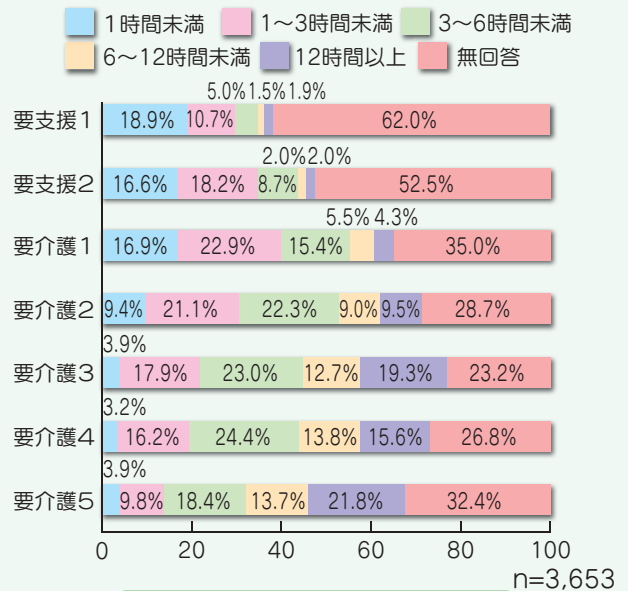
介護にかかる時間は、1～3時間未満と3～6時間未満がそれぞれ2割以上となっており、12時間以上と回答している方も1割以上います。また、介護にかかる時間は前回調査時よりも全体的に長くなっています。

介護度別では、軽度者でも6時間以上と回答された方は要介護1が約1割、要介護2が約2割となっており、軽度でも長い時間を介護にかけていることがわかります。

また、要介護3以上では約2割の方が12時間以上と回答しています。



介護にかかる時間(一日当たり)

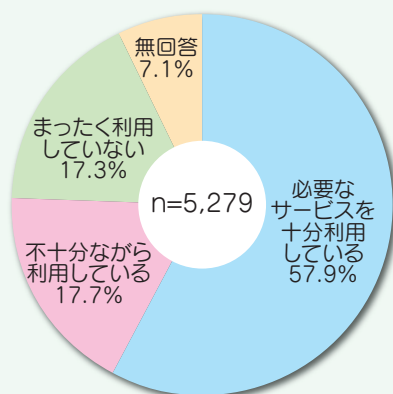


介護にかかる時間 介護度別

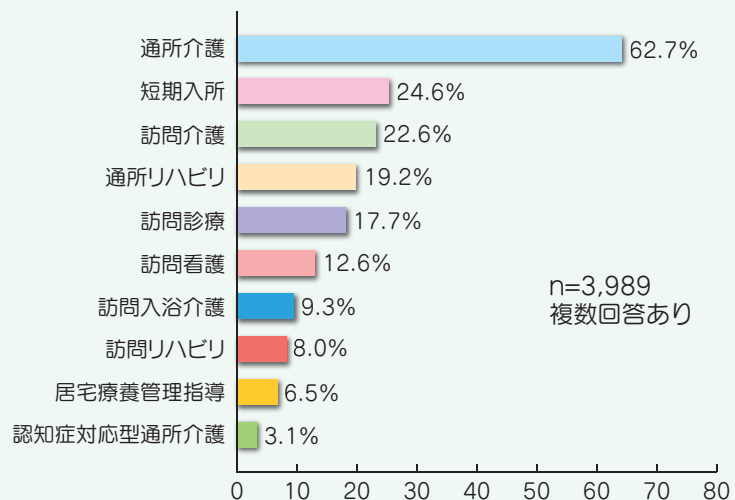
6 サービスの利用状況

約6割の方が「必要なサービスを十分利用している」と回答しており、不十分ながら利用している方をあわせると、8割近くの方がサービスを利用しています。また、まったくサービスを利用していない方も2割弱います。

利用しているサービスでは、「通所介護」が6割以上と最も多く利用しており、次いで「短期入所」、「訪問介護」等が続いています。



利用状況

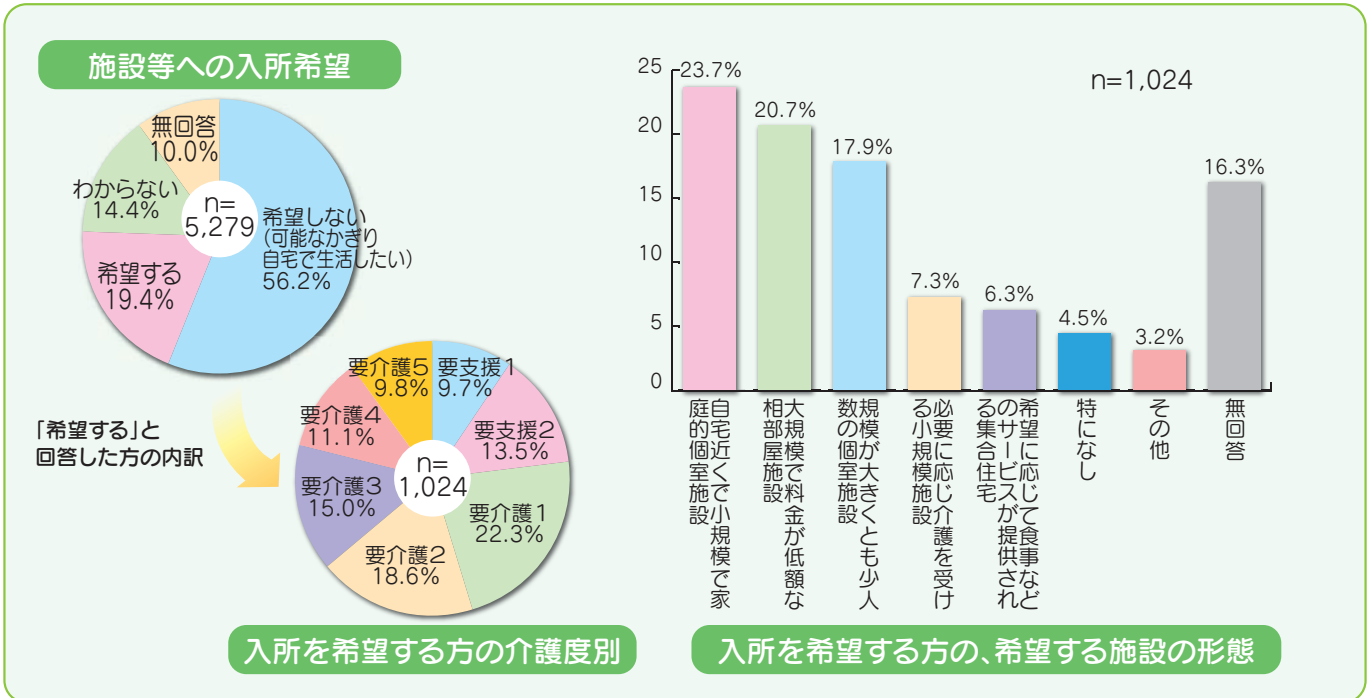


利用しているサービス(上位10項目)

7 施設等への入所

施設等への入所を希望する方が2割、可能な限り自宅で生活したい方が6割弱となっていますが、「わからない」や「無回答」の方も2割以上となっています。

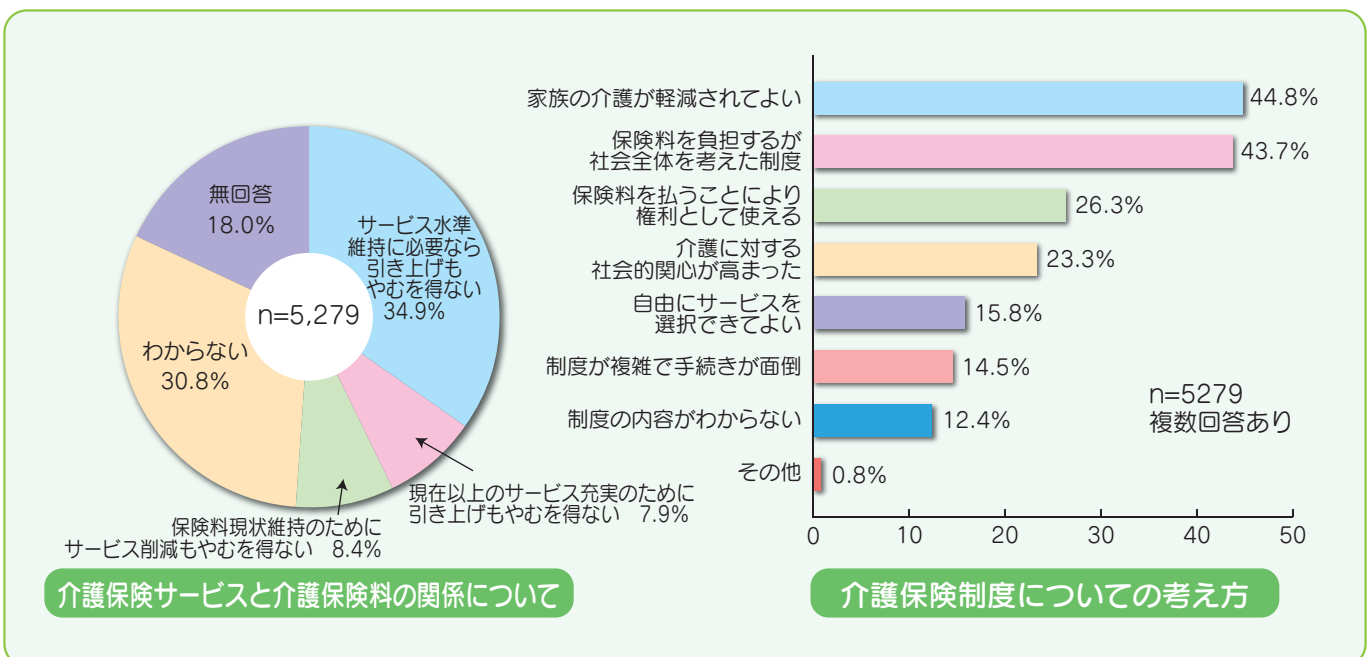
施設等へ入所を希望する方が希望する施設の形態は、「自宅近くで小規模で家庭的個室施設（小規模な特養など）」と、「大規模で料金が低額な相部屋施設（従来型の特養など）」がそれぞれ2割以上となっており、「規模が大きくとも少人数の個室施設（ユニット型特養、老健）」も2割近い方が回答しています。



8 介護保険料と介護保険制度

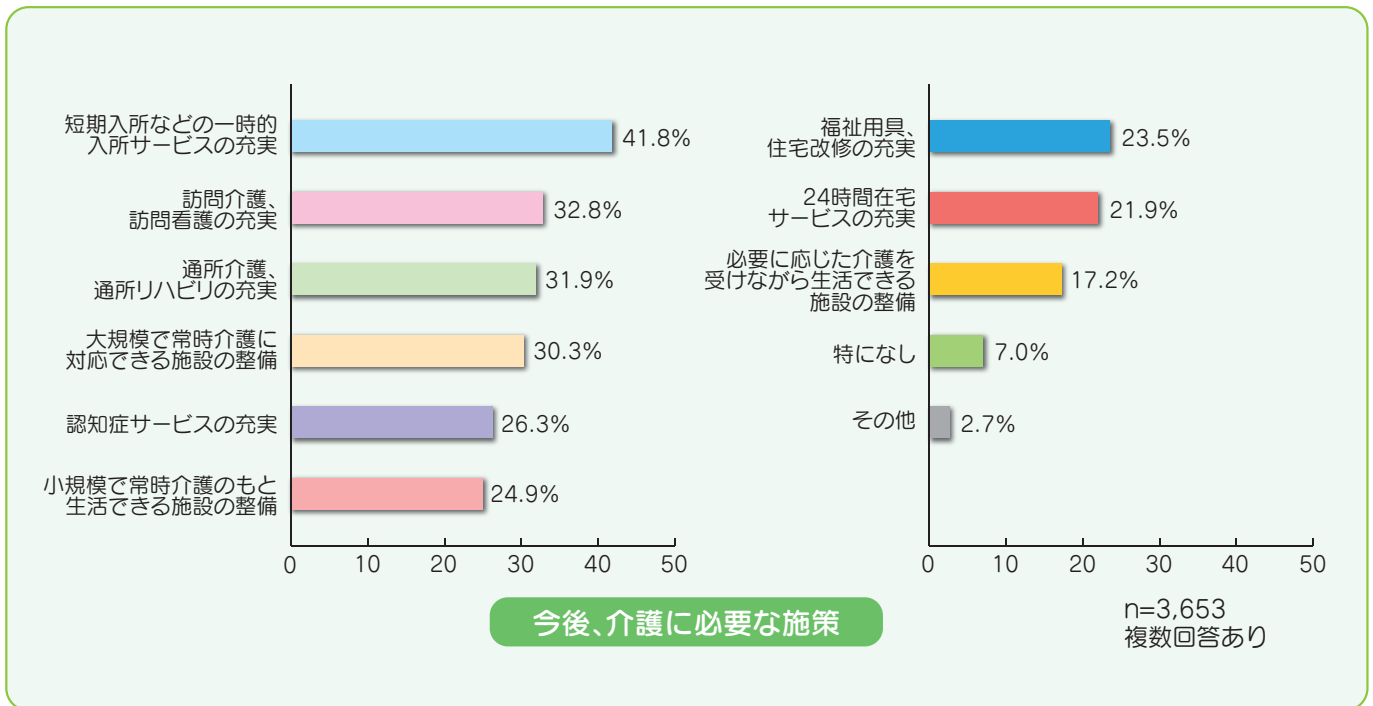
サービス水準の維持や充実のためであるなら、保険料引き上げもやむを得ないと回答した方が4割以上となっていますが、1割弱の方は、「保険料現状維持のためにサービス削減もやむを得ない」と回答しています。また、「わからない」と回答した方も3割います。

介護保険制度についての考えとして、「家族の介護が軽減されてよい」と回答した方の割合が最も高いほか、「保険料を負担するが社会全体を考えた制度」、「介護に対する社会的関心が高まった」等が上位にきており、介護保険制度が定着してきた状況がうかがえます。また、「制度が複雑で手続きが面倒」や「制度の内容がわからない」なども1割以上の方が回答しています。



9 今後、介護に必要な施策

「短期入所など一時的入所サービスの充実」と回答した方の割合が最も高く、次いで「訪問介護、訪問看護の充実」、「通所介護、通所リハビリの充実」、「大規模で常時介護に対応できる施設の整備」が続いています。

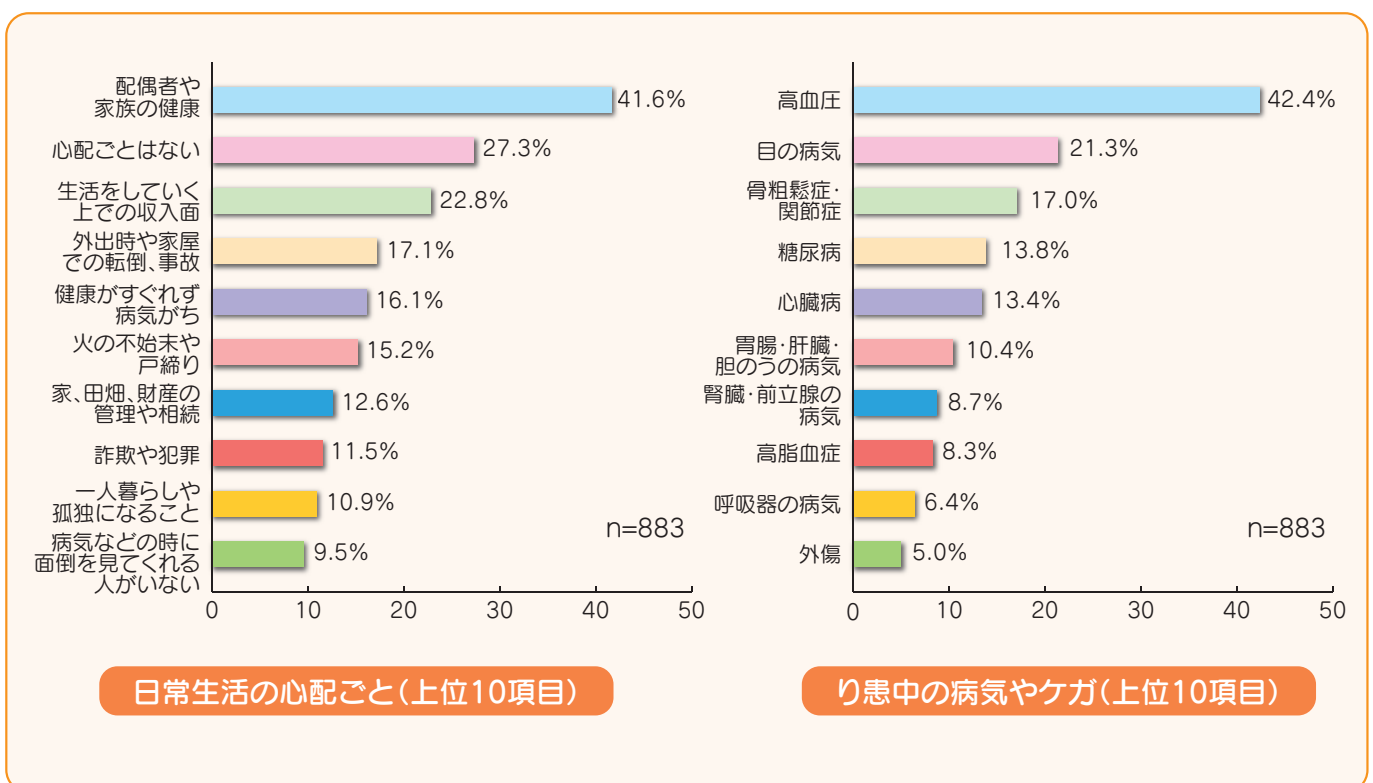


元気高齢者等の状況

1 日常生活の心配ごとと、り患中の病気やケガ

日常生活の心配ごとについては、「配偶者や家族の健康」が4割以上の回答で最も多く、続いて「心配ごとはない」、「生活をしていく上での収入面」、「外出時や家屋での転倒、事故」が続いています。

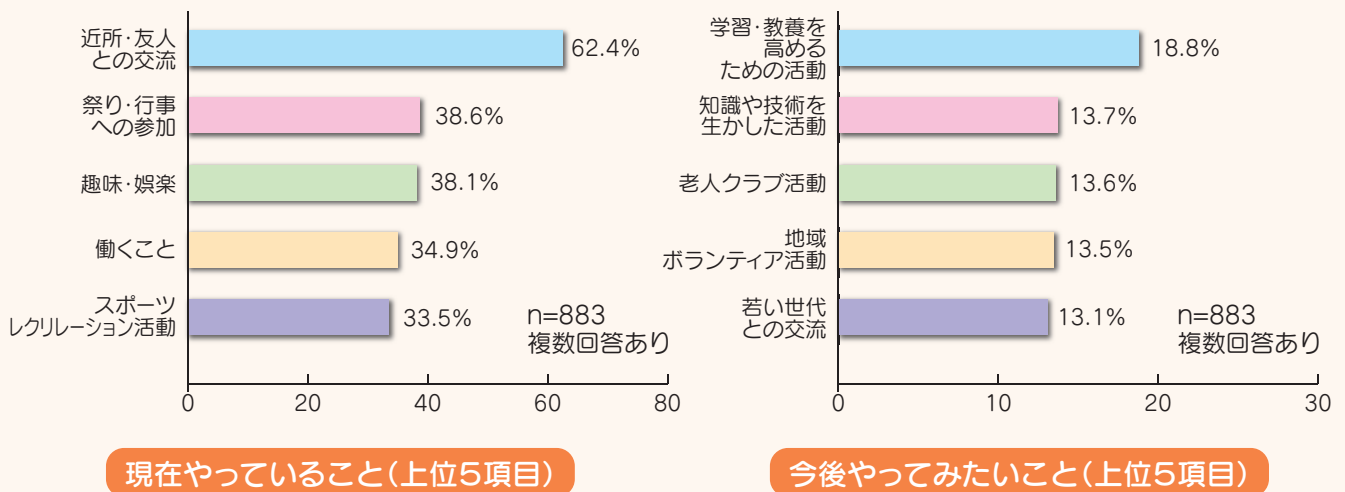
り患中の病気やケガについては、「高血圧」が4割以上の回答で最も多く、続いて「目の病気」、「骨粗鬆症・関節症」、「糖尿病」、「心臓病」が続いています。



2 社会参加の状況

現在、やっていることについては、「近所・友人との交流」と回答した方が6割以上で最も多く、次いで「祭り・行事への参加」、「趣味・娯楽」、「働くこと」が続いています。

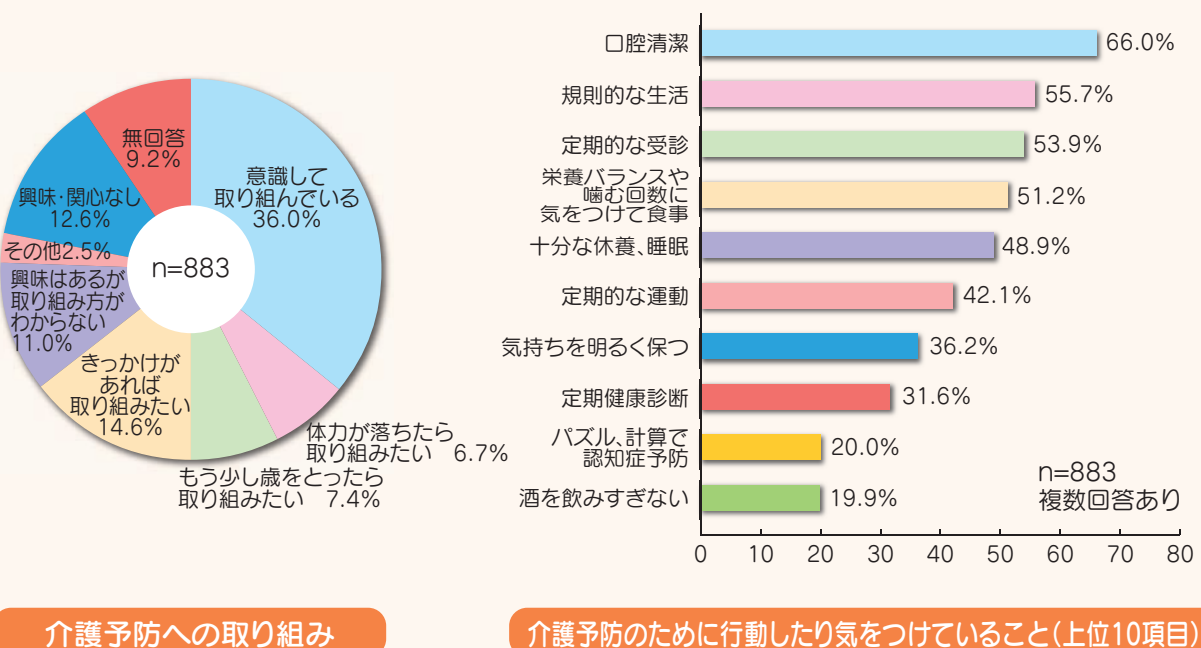
今後やってみたいことについては、「学習・教養を高めるための活動」や「知識や技術を生かした活動」の割合が高いほか、「老人クラブ活動」や「地域ボランティア活動」、「若い世代との交流」など、地域での活動に対する意向が高くなっています。



3 介護予防

介護予防の取り組みについては、「意識して取り組んでいる」、「きっかけがあれば取り組みたい」、「興味はあるが取り組み方がわからない」等取り組む意識のある方は8割弱と高い割合となっている一方、1割以上の方は介護予防に「興味・関心なし」と回答しています。

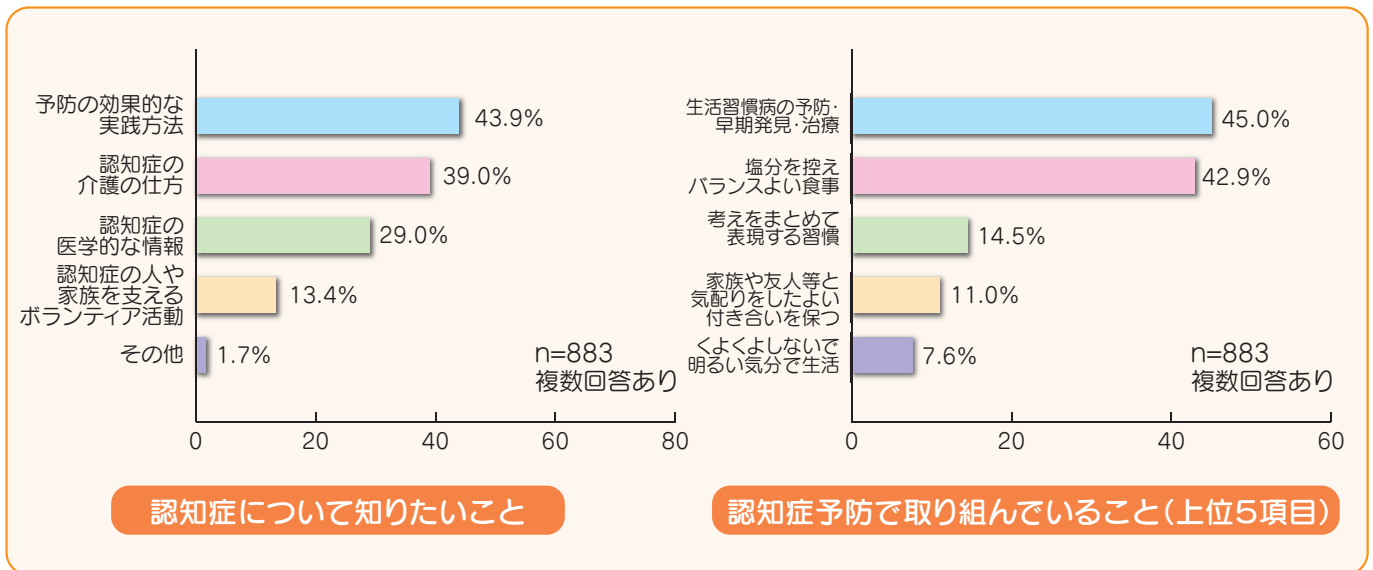
介護予防のために行動したり気をつけていることについては、「口腔清潔」、「規則的な生活」、「定期的な受診」、「栄養バランスや噛む回数に気をつけて食事」等の割合が高くなっています。



4 認知症

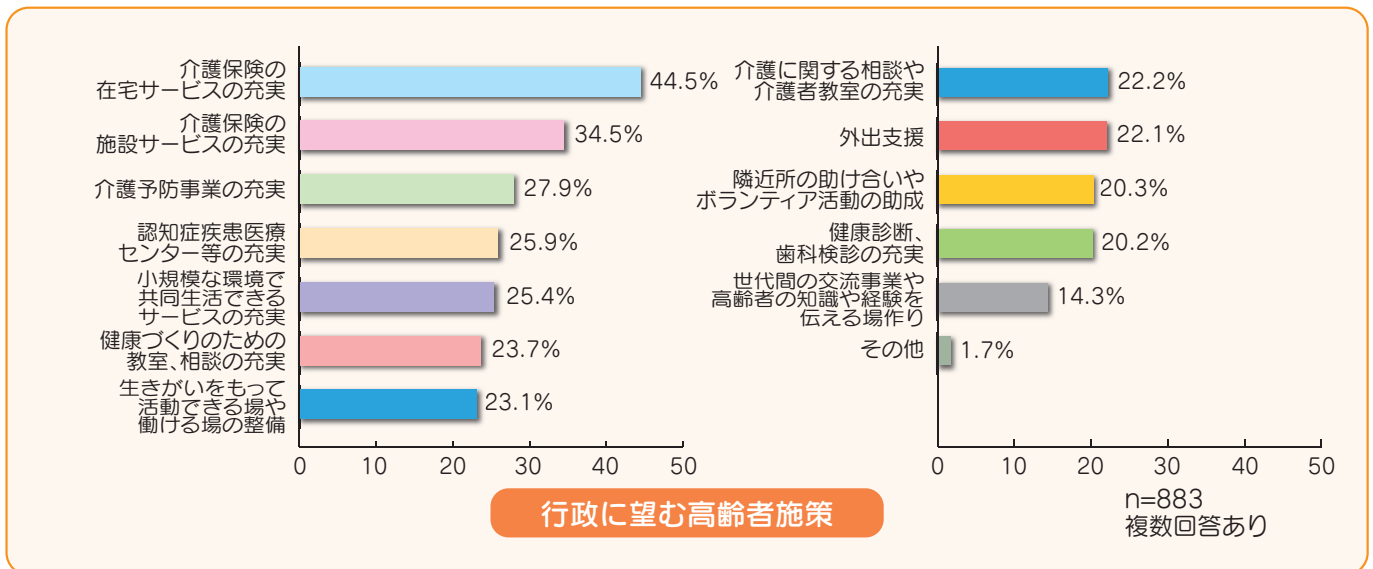
認知症への関心については、「予防の効果的な実践方法」が最も高く、4割以上の方が回答していますが、同様に介護の仕方への関心も高く、認知症について知りたいと思っている方の多い状況がうかがえます。

認知症予防で取り組んでいることについては、「生活習慣病の予防・早期発見・治療」および「塩分を控えバランスよい食事」に心がけている方がそれぞれ4割以上の回答と高くなっています。



5 行政に望む高齢者施策

「介護保険の在宅サービスの充実」が最も高く、次いで「介護保険の施設サービスの充実」、「介護予防事業の充実」と、介護保険サービスの充実が上位に来ています。他の取り組みについても概ね2割程度となっており、幅広い取り組みが求められています。



本年1月に実施しました実態調査につきましては、多くの方々から貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

この度、この調査結果がまとまりましたので、ご報告させていただきますとともに、皆様からいただきました貴重なご意見・ご要望をお聞きし、第5期介護保険事業計画を策定してまいりたいと考えております。

また、より詳細な集計結果につきましては、諏訪広域連合ホームページ (<http://www.wide-suwa.net/suwakouiki>)に掲載しておりますのでご覧ください。

高齢者等実態調査結果概要
平成23年9月発行

諏訪広域連合介護保険課 長野県茅野市塚原二丁目6番1号(茅野市役所内)
TEL 0266-82-8161 FAX 0266-71-2071